

小田急(私鉄)運賃値上をやめさせよう!

小田急利用者の皆さん!

十月上旬には約20%の運賃値上げを政府・私鉄資本は急拠、強行実施しようとしています。

この値上げには全く正当な理由がありません。現在、小田急は株式配当一割を保持し、夏期収入も前年度比14%増と増収を重さね、新線計画(多摩新線)・土地の買収・ビル建設等に多額の投資を行ない、まさに地域独占体としてふるまおうとしています。決して経営困難で値上げがあるわけでありません。それどころか、地域住民の収奪の上に小田急資本が成立しているのです。他方で合理化がすすめられ、小田急労働者は更に労働強化されようとしています。過密ダイヤ、十両編成計画等、乗客の安全を無視したやり方、また通勤時における各駅停車の利用者を冷遇するやり方等、小田急資本は公共機関にあるまじき利用者無視の経営を行なっています。

このような、政府と一体となった小田急資本のやり方に憤概し、沿線の労働者・市民・学生は、「値上げ阻止」の旗をかかげて反対運動を自発的に行なってきました。

私たちは、それらの諸団体、諸個人が結集して、連絡会議を結成しました。

すべての小田急利用者の皆さん!

運賃値上げ阻止のためにもに闘いましょう!

小田急運賃値上げ阻止連絡会議

(〇三)七〇〇一〇六八〇